

情報・連携戦略部会（イメージ）

仕組みの検討・企画案作成

- ◆ 構成団体や市町村が適切な役割分担のもとに実施する取組を支援するとともに、相互に連携した取組の実施に向けた仕組みを検討。
- ◆ 関係者が連携した取組の実施に向けた議論をするための企画案（たたき台）を作成。
[想定メンバー]
観光振興機構、道商連、道経連、旅行業協会、JR北海道、政策投資銀行など
（案件により、構成団体ほか関係者を招集）

情報の収集・共有

- ### <市町村の取組等の把握>
- 地域ごとの取組や提案などを市町村や観光協会などに照会
 - 予定されているイベントや観光客誘客の取組など

- ### <構成団体の取組の把握>
- 構成団体に取組状況や意見照会
 - 予定されているイベントや広報計画
 - 新たな商品開発など

- ### <先行事例>
- 既開業地域等の取組の取りまとめ
例) 広報やキャンペーン、観光客受入のための取組など

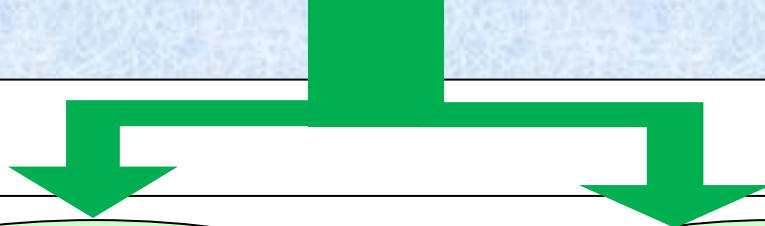
実現に向けた検討・取組（想定）

▼情報発信と機運醸成
○クロスメディアの効果的活用
開業PR総合WEBサイトの開設やテレビ、映画など、様々なメディアを効果的に活用した情報発信方法の検討

▼情報発信と機運醸成
○開業カウントダウンイベントの実施
構成団体などが連携してイベントを開催するなど、東北地方や首都圏をターゲットとした効果的な情報発信方法の検討

▼地域間連携の拡大
○北日本広域観光ルートの形成
観光振興機構や東北各県、東北観光推進機構などと連携した広域観光ルートの検討

▼地域間連携の拡大
○津軽海峡交流圏の形成
道南地域と青森県と連携した広域観光周遊ルートの開発や首都圏などでの共同PR事業などの検討



<事業化の検討>

地元又は構成団体が連携して、実行委員会や協議会を設立するなど、事業化に向けて具体的に検討

<国や関係機関への要請活動>

事業化に向けた支援やイベント、スポーツ大会、国際会議、修学旅行の誘致などを要請